

1. 研究課題名

下部進行直腸癌に対する ISR (ISR : Intersphincteric resection) 括約筋間切除術など術後の排便機能評価に関する後ろ向き研究 (睡眠評価を加味して)

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、直腸癌術後の睡眠障害を含む術後排便機能障害の危険因子を探索することにより、その高リスク症例を術前に把握することを目的としています。

研究期間は承認日から 2025 年 12 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2005 年から 2021 年までの間に、直腸癌手術を受けられた方の診療記録から得られた情報およびアンケート結果を利用して行います。診療記録の場合：利用する情報は、年齢、性別、手術術式、術前(術後)放射線治療の有無、腫瘍の位置、腫瘍のタイプ、術後縫合不全の有無などで、個人が特定されない形で解析されるので、個人が特定されることはありません。利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 大腸肛門外科 豊島 明 (研究責任者)

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL : 03-3400-1311 FAX : 03-3409-1604

担当 : 大腸肛門外科 豊島 明